

エッフアタ（開け）

群衆から離れる。なぜイエスは耳の聞こえない人を群衆から離れたところに一人で連れて行ったのか？イエスは、群衆の騒がしさや活動から離れて、神と二人きりになりたいのです。沈黙と孤独の中で神とコミュニケーションをとることができるようにと。イエスは私にも、群衆から離れて、生活の活動や騒音から離れて、他の人や気が散るものから離れて、祈るように招いておられます。イエス様は、私の魂にご自身を明らかにし、ご自身の愛と真実を他の人に伝えることを妨げている障害を癒すことができるように、私をご自身と二人きりになるように招いておられます。

癒すための人間の努力：福音書の中で、イエスは何度もただの言葉で奇跡を起こしています。しかし、この場合のように、人の耳に指を入れたり、唾液で舌を触ったりと、身体的な行為で奇跡を起こすこともあります。私たちはこのことをどう考えればいいのでしょうか？私たちはそこから何を学ぶことができるのでしょうか？多くの場合、私たちの癒しには人の努力が必要です。行動を起こさなければなりません。私たちは純粋に精神的な存在ではなく、身体と精神が一体となって織り込まれています。そのため、肉体的な面も重要な役割を果たします。私たちは跪いて祈ります。祝福された聖体の前に行きます。聖典を読む努力をしています。このような肉体的なことをすべて行うのは、私たちの肉体と魂の両方の存在全体が罪から癒され、キリストに近づくためです。

率直に話すこと。このキリストとの出会いと、キリストがなされる努力の成果は、明快さ、つまり平易な言葉です。不完全な霧が取り除かれ、聾啞者が真理の明快さと力強さをもって語り始めるのです。私が本当にキリストに出会ったならば、私の心を覆い、言葉を濁す霧は取り除かれます。神の真理という両刃の剣が私の言葉と行動を照らし出し、人々が驚くほどになるでしょう。

ウィル神父